

ありごと 蟻の如く

令和5年度 第11号(1/9)

学年だより

陽北中学校 第1学年

2024 明けましておめでとうございます！



辰

2024年(令和6年)のスタートです。1年生もあと3ヶ月。2年生という「先輩」になる心構えと準備をする時期となりました。

みなさんは、新しい年を迎えて新たな希望を持ち、今年目標を立てたいと思います。毎日をただ何となく過ごすのではなく、一日一日目標に向かって努力し、達成感を得ることが大切です。ぜひとも実行に移し、小さくても結果を出せるようにやり抜きましょう。今の新鮮な思いを忘れずに、この1年を有意義に過ごしてほしいと思います。

また、本格的に進路も考えなければなりません。高校へ進学したいのなら、せめて「〇〇高校へ行きたい」という具体的な目標を持つことが必要です。中学校生活は短いので、「受験生」になるのもあっという間です。15の春に「Vサイン」ができるように、今から準備を始めましょう。

中学生へのメッセージ



中村憲剛 (なかむらけんご)
(元プロサッカー選手)

何事もいきなり目標達成できることなんてありません。将来についても、目の前にある大小の壁をコツコツとクリアすることで、最終的に夢にたどりつくものです。同じ日は二度とない、ムダにはできないですよ。一日のうち、一回でも全力を尽くす瞬間を作ってみてください。「今日もがんばった！」と思える毎日を送れば、その積み重ねが力になるということを忘れないでください。



あさのあつこ
(作家、「バッテリー」「No6」等)

私は、中学生のときに作家という夢をいただきましたが、デビューしたのは37歳のときでした。作家は、資格も学歴もありません。でも、ただひとつ「あきらめない気持ち」は大切だと心から感じましたね。自分の夢を声に出して言えるって、実はすごくステキなことです。そのためにも多くの読み書きをして、たくさん言葉を身につけてほしいなって思います。そして、どうしてもかなえない夢があるなら、執念を持ち続けてください。思いを強くいただければ、きっと夢につながっていくはずですよ。

柿沢安耶 (かきさわあや) (オーガニック野菜スイーツパティシエ)

毎日同じケーキを作っているけど、毎回、一番よい物を作ることが私の目標。「上手になりたい」と思うことは楽しいし、「速く」とか「キレイ」にできることがすごくうれしい。それって、中学時代の勉強や部活と同じだなって思うんです。目の前にあることを一生懸命やれば結果が出るし、結果が出れば頑張れますよね。大きな夢をもつこともいいけれど、今、周りにあることをしっかり自分でこなしていくこともやっぱり大切。大人になってからも、そういうところに楽しさを見いだせたらいいなって思います。



木口先生の第一志望は教師じゃなかった… 大学受験の時、一次試験というテストで、たまたま点数が良かった。高校の担任の先生は「二次試験は、教育学部の理科のほうが入りやすいよ」と言う。どうしようかと迷ったが、結局、第一志望の工学部から教育学部へ変更した。もし、工学部へ進学したのなら、今頃はどこかの会社の研究所勤めをしていたかもしれない。そして、教師にならなかつたら、みんなと出会うこともなかったはず。

人生は、ちょっとしたことで大きく変わる。どう変わろうとも、今の良さを見つければ「今の方がいい」と思える。今、理科の先生をやっているのもとっても楽しい！